

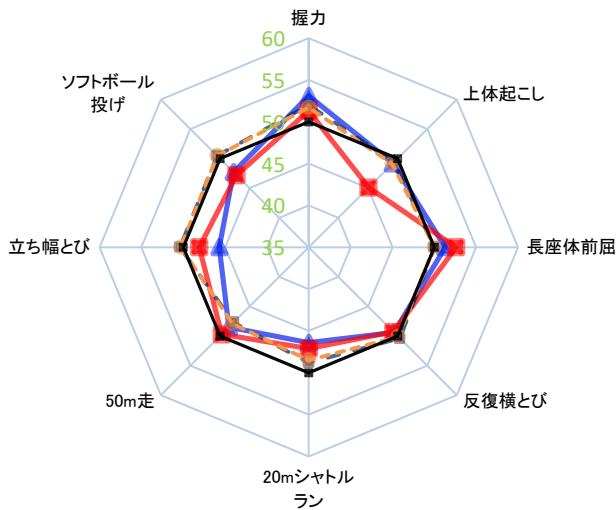
■ 根室市内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校8校・児童数145名、中学校6校・生徒数138名)

【各種目の状況】

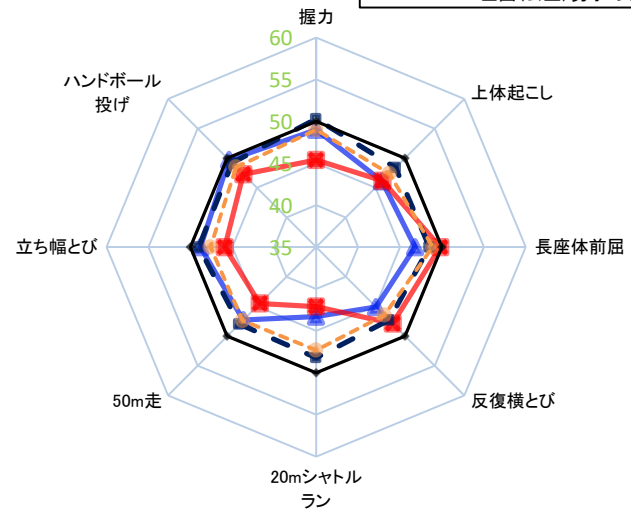
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



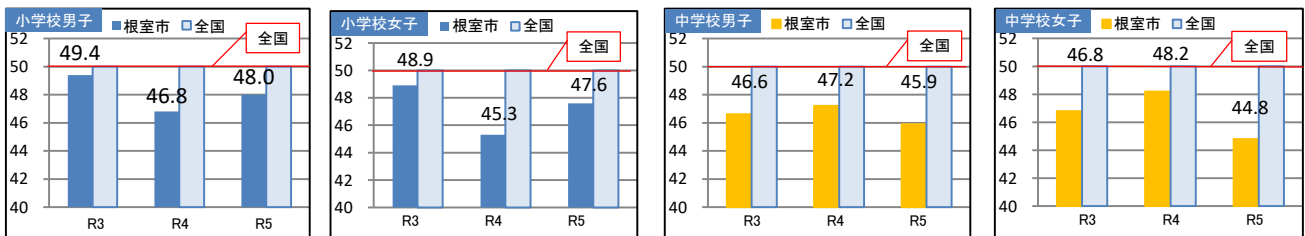
【小学校】



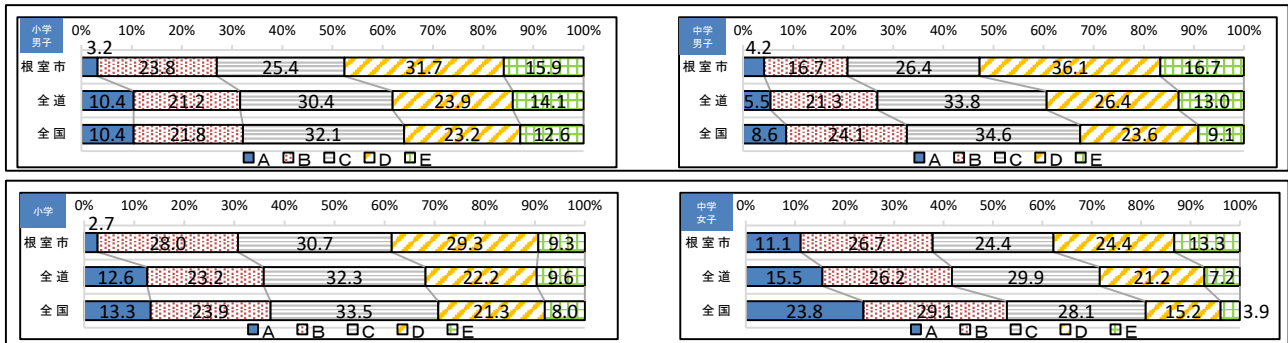
【中学校】



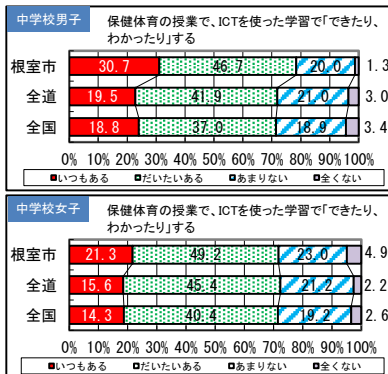
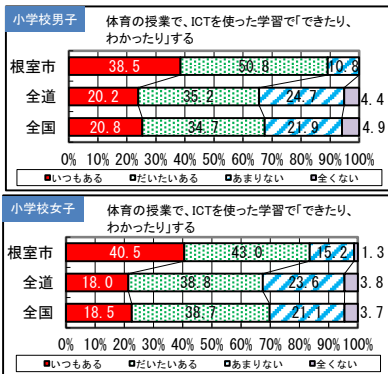
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



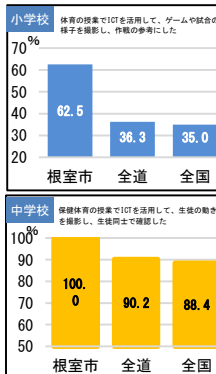
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

<小学校>  
各学校において、体育の授業でゲームや試合の様子を撮影し、作戦の参考としたことにより、ICTを使った学習で「できたり、わかったりする」ことがいつもあると回答した児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

<中学校>  
各学校において、保健体育の授業で生徒の動きを撮影し、生徒同士で確認させたことにより、ICTを使った学習で「できたり、わかったりする」ことがいつもあると回答した生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

【根室市の体力向上策】

- ◎ 教員のICT教材の活用能力の向上に向けた研修機会の確保
- ◎ 1人1台端末を最大限に生かした授業改善の推進
- ◎ 年間を通じたスポーツや遊びを通じた体力向上機会の創出

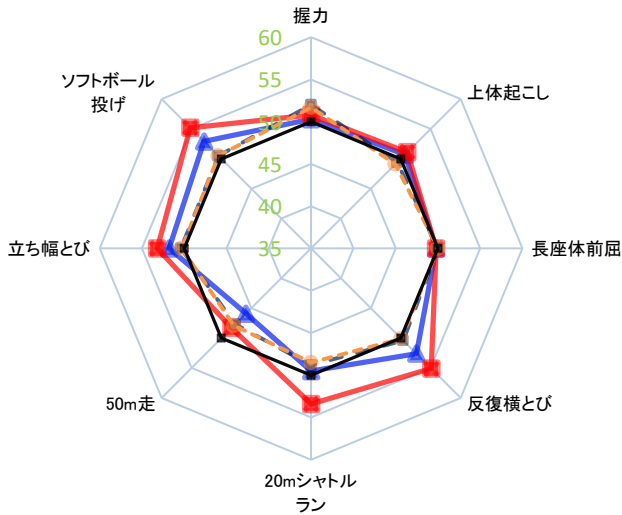


■ 別海町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校8校・児童数116名、中学校8校・生徒数150名)

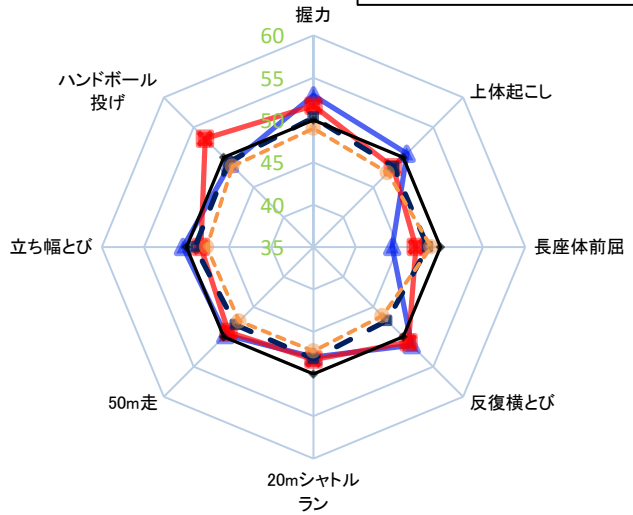
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

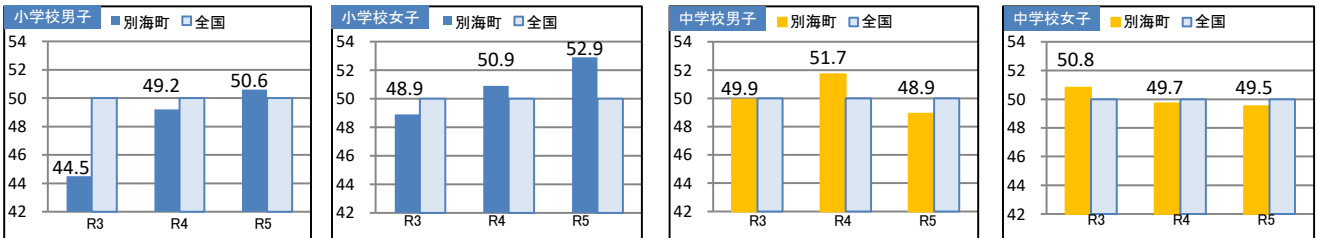
【小学校】



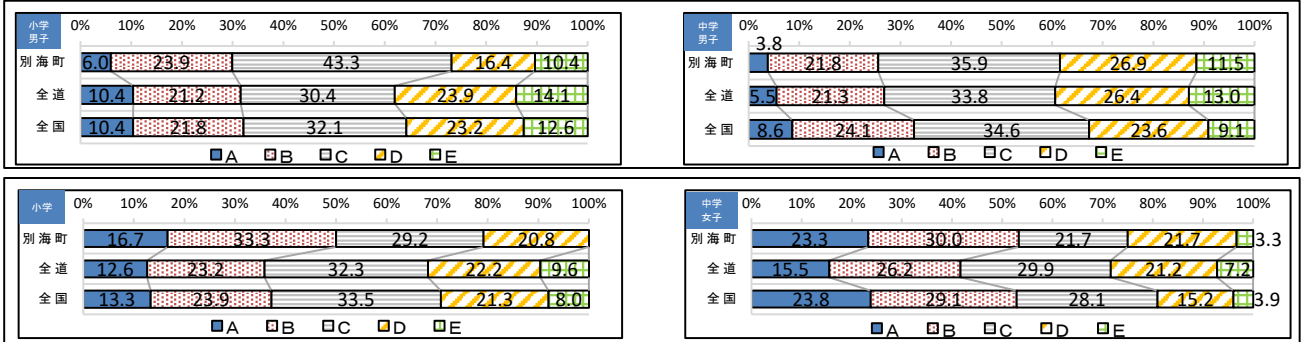
【中学校】



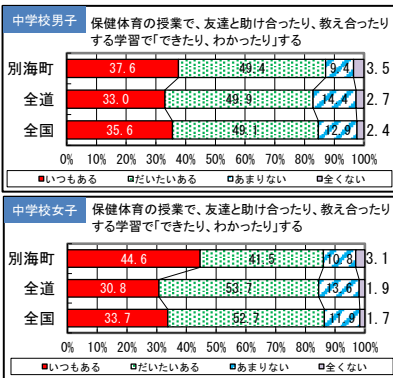
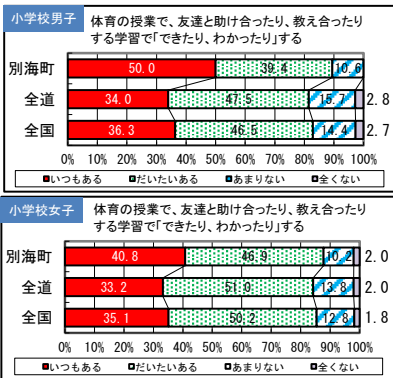
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



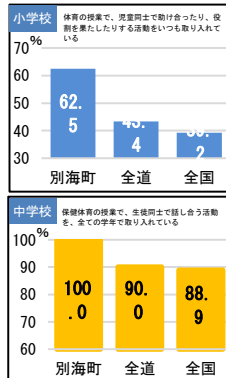
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

<小学校>  
各学校において、体育の授業で、児童同士で助け合ったり、役割を果たしたりする活動をいつも取り入れたことにより、友達と助け合ったり、教え合ったりして学習することで、「できたり、わかったり」することがいつもあると回答する児童の割合が全国及び全道を上回るとともに、男女ともに体力合計点が全国及び全道を上回ったと考えられる。

<中学校>  
各学校において、保健体育の授業で、生徒同士で話し合う活動を、全ての学年で取り入れたことにより、友達と助け合ったり、教え合ったりして学習することで、「できたり、わかったり」することがいつもあると回答する生徒の割合が全国及び全道を上回るとともに、男女ともに体力合計点が全道を上回ったと考えられる。

【別海町の体力向上策】

- ◎ 将来に向かって探究的な学びができる「学び合い型授業」の実施
- ◎ 義務教育9年間の学びを切れ目なく展開し、児童生徒の学びの連続性を確かにする小中一貫教育の推進
- ◎ 一人一台端末の効果的活用を図り、個別最適な学びと協働的な学びを広げる「別海版GIGAスクール構想」の実現

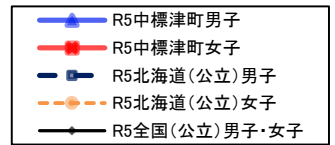
【Webページ】



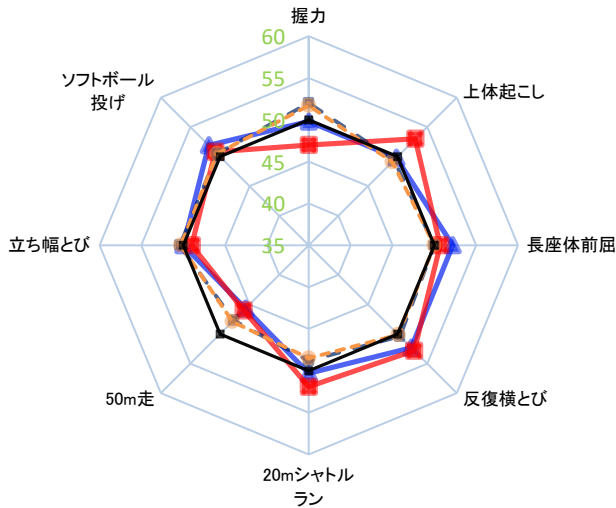
■ 中標津町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校4校・児童数219名、中学校3校・生徒数180名)

【各種目の状況】

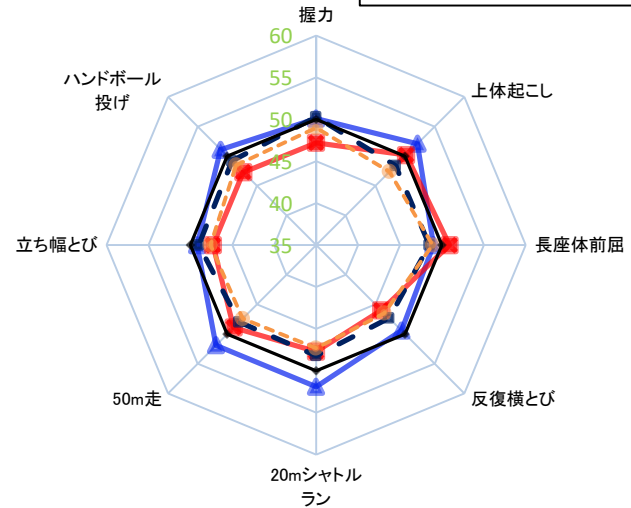
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



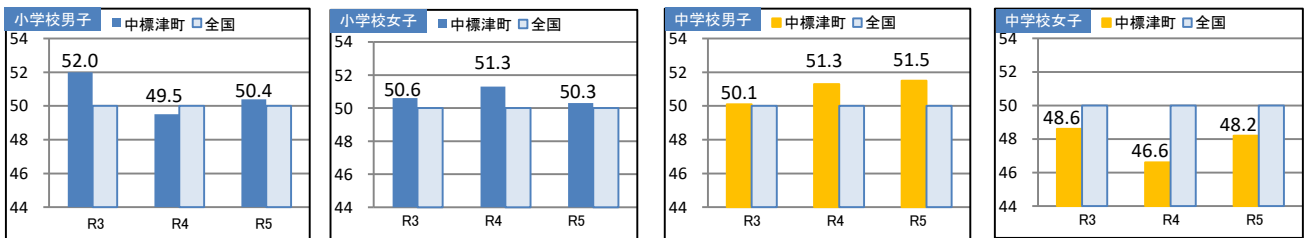
【小学校】



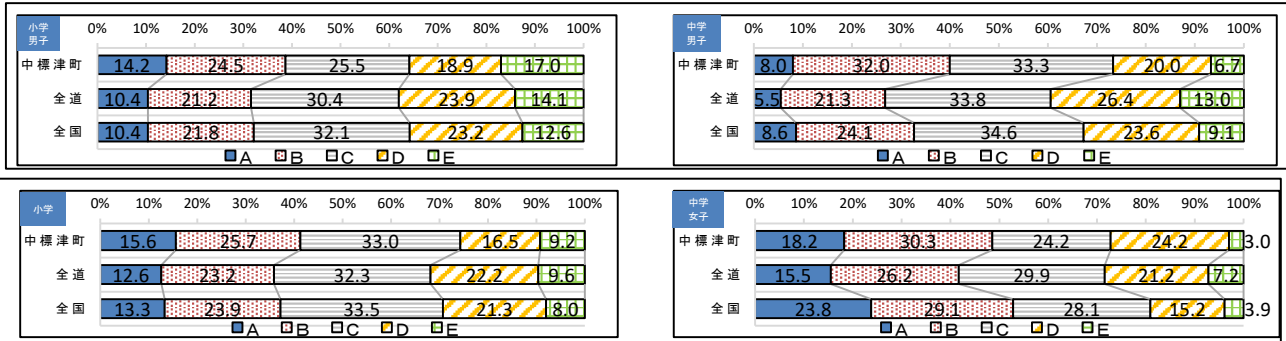
【中学校】



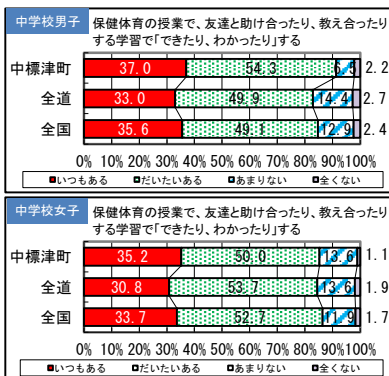
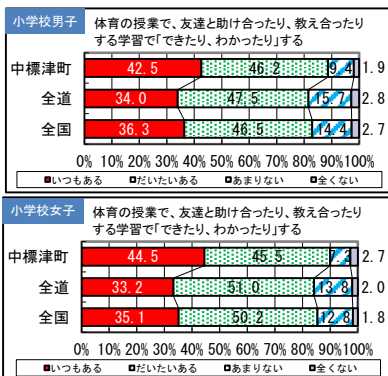
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



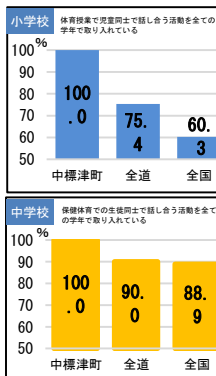
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞  
各学校において、体育授業での児童同士で話し合う活動を全ての学年で取り入れたことにより、友達と助け合ったり、教え合ったりする学習で「できたり、わかったり」することがいつもあると回答した児童の割合や、体力合計点総合評価のAB層の児童が男女ともに全国及び全道を上回ったと考えられる。

＜中学校＞  
各学校において、保健体育授業での生徒同士で話し合う活動を全ての学年で行ったことにより、友達と助け合ったり、教え合ったりする学習で「できたり、わかったり」することがいつもあると回答した生徒の割合や、体力合計点総合評価のAB層の生徒が男女ともに全道を上回ったと考えられる。

【中標津町の体力向上策】

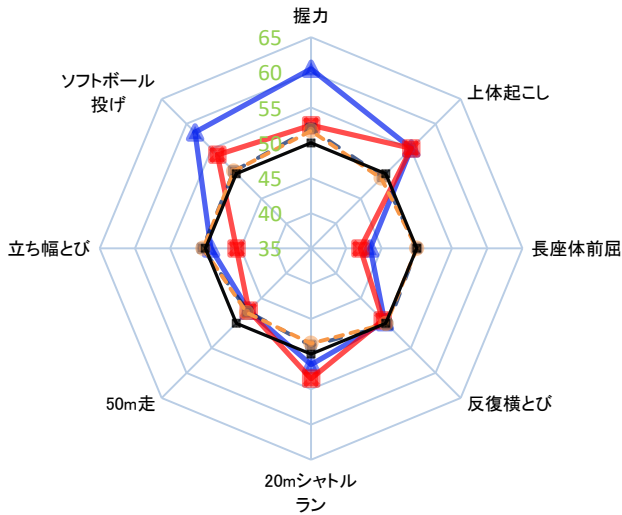
- ◎ 調査結果等の客観的資料を活用した体育授業の改善や運動習慣の定着に向けた取組の推進
- ◎ 各学園が設定する「教育目標」の実現に向けた小・中学校の接続を重視した9年間の系統的な教育活動の推進

■ 標津町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校2校・児童数41名、中学校2校・生徒数45名)

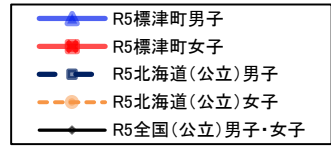
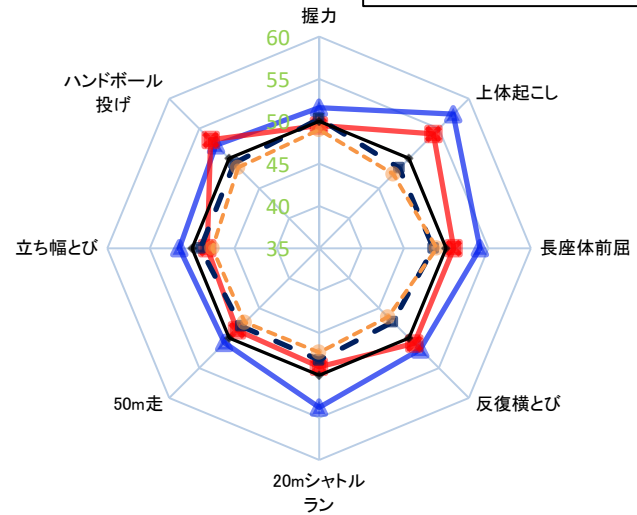
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

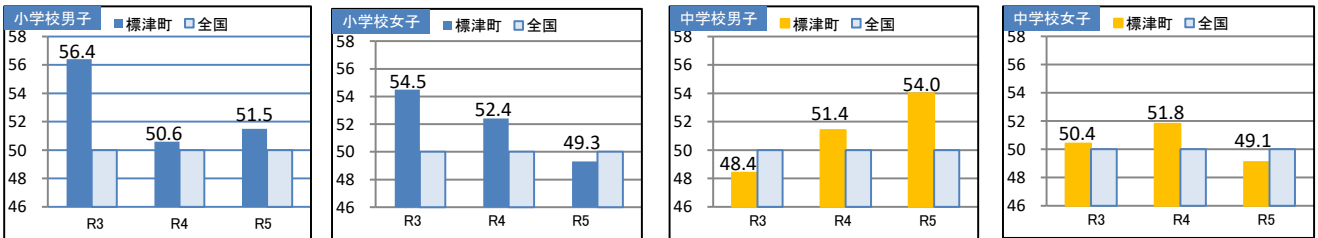
【小学校】



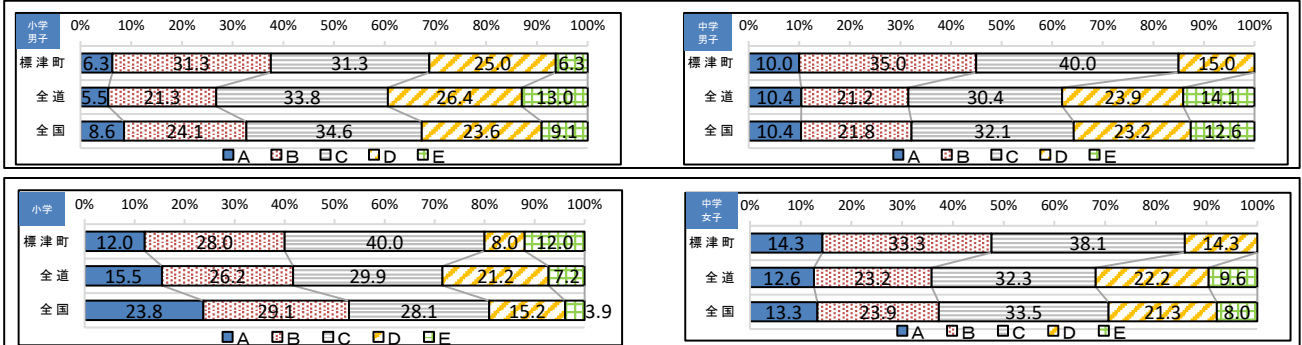
【中学校】



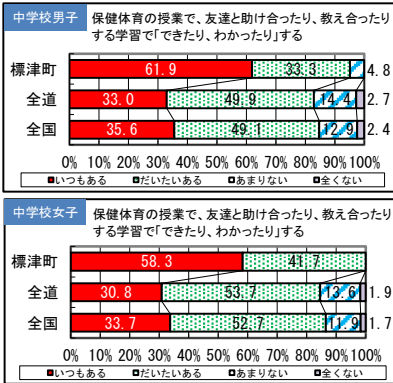
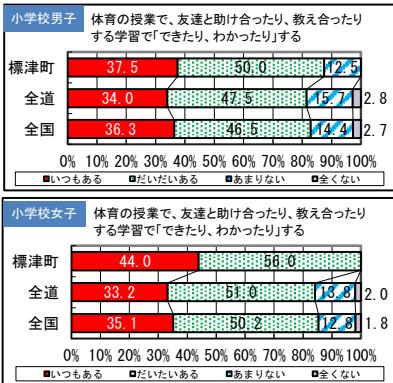
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



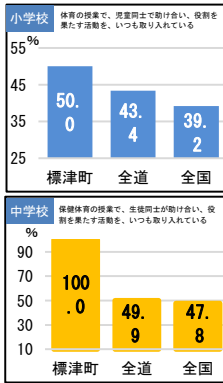
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

<小学校>  
各学校において、体育の授業で児童同士で助け合い、役割を果たす活動を取り入れたことにより、男女ともに「できたり、わかったり」することがいつもあると回答する児童の割合が全国及び全道を上回るとともに、男子の体力合計点は全国及び全道を上回ったと考えられる。

<中学校>  
各学校において、保健体育の授業で生徒同士で助け合い、役割を果たす活動を取り入れたことにより、男女ともに「できたり、わかったり」することがいつもあると回答する生徒の割合が全国及び全道を上回るとともに、男子の体力合計点は全国及び全道を上回ったと考えられる。

【標津町の体力向上策】

- ◎ 「標津型学習スタイル」による、子ども自らが主役になる「能動的で主体的な学び」の推進
- ◎ 調査結果を踏まえた体育・保健体育科の授業改善及び社会教育と連携した活動の推進
- ◎ 発達段階に応じた指導内容の系統性や、異校種による授業づくり等の校種間の連携の充実

【Webページ】





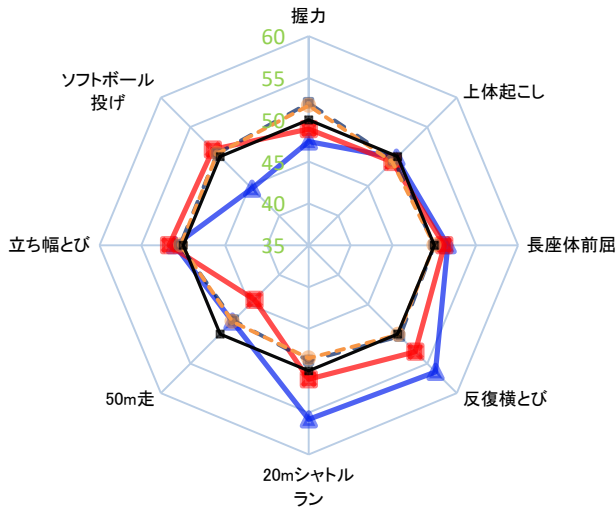
■ 羅臼町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校2校・児童数37名、中学校1校・生徒数26名)

【各種目の状況】

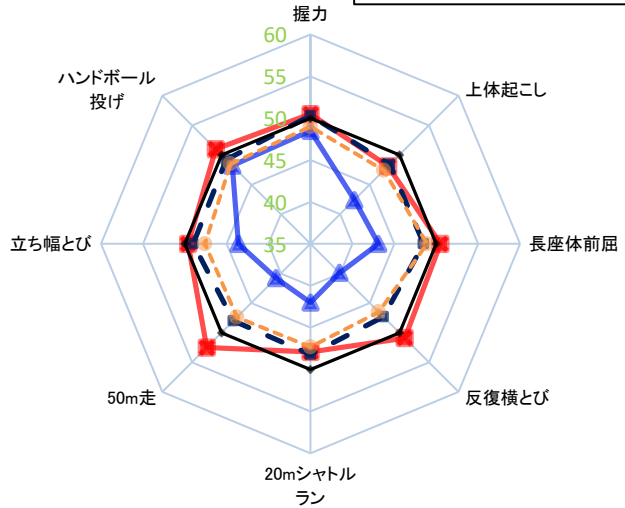
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



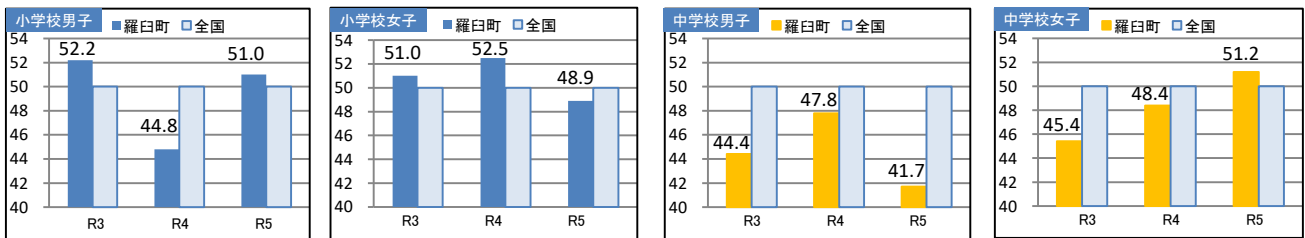
【小学校】



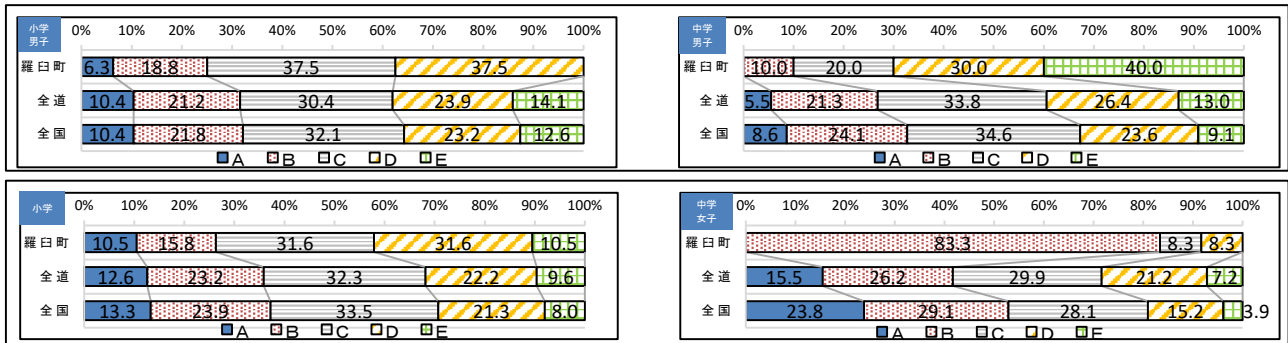
【中学校】



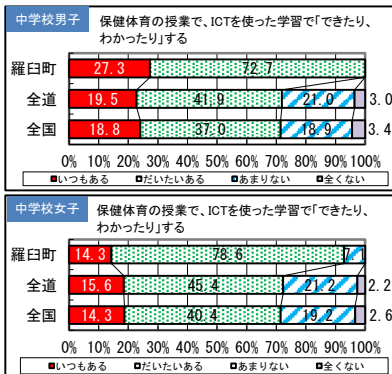
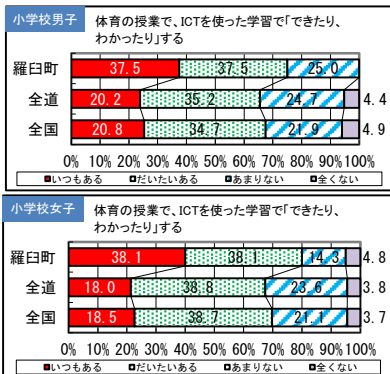
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



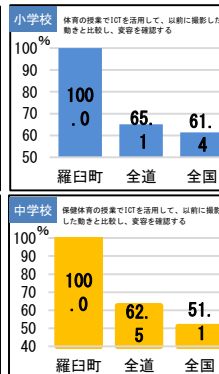
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

各学校において、以前撮影した動きと比較し、変容を確認させることで、体育の授業で、ICTを使った学習で「できたり、わかったりする」ことがいつもあると回答する児童の割合が全国及び全道を上回るとともに、男子において体力合計点が全国及び全道を上回ったと考えられる。

各学校において、以前撮影した動きと比較し、変容を確認させることで、体育の授業で、ICTを使った学習で「できたり、わかったりする」ことがいつも、だいたいあると回答する生徒の割合が全国及び全道を上回るとともに、女子において体力合計点が全国及び全道を上回ったと考えられる。

【羅臼町の体力向上策】

- ◎ 新体力テストの結果を踏まえた、体育・保健体育科の指導内容・指導方法の更なる工夫改善
- ◎ 授業の指導方法改善に向け研修の機会を設け、ICTの特性を生かした個に応じた学習の充実

【Webページ】

